

はじめ、京大理学部で学生でてもうすめに物理学に一生をささげようと思つたものでしたから、その勉強に専心してゐました。そのころは日本の科学も、ある程度進んでいて、相当な科学者が何人も出ておられた。だから自分も努力してゐた。たゞ自分は、

たわけです。

と云つて、私をより前の時代はうたがつたつてから。たとえば明治初年か中ごろにかけては、日本人は科学をヨーロッパやアメリカから学問に精いっぱいであり、日本から独創的な自然科学者が出てない時期でした。世界的なレ

は物理学をやつと決心した人はいつたといふものもなかつたつてから。

それについて、ここにひらひらの書し例がある。明治三十一年代に原子構造の理論を発表し、世界的に先驅となる仕事をされた高岡半太郎先生は、日本が最初主

りつかれた。

先生は、そこで思ひ切つて二年間留学をして、中國の古い書物をいろいろ調べられたんですね。そして、今から三十年以上も前の時代に、重要な科学的発見や發明を中國人がしていたことに気がつか

それはいん仕かきるなうー
そつじつこも、私の自信を強め
たわけです。
ところで、私をより前の時代
はうつらつたうか。たとえば明
治初年か中ごろにかけては、日
本人は科学をヨーロッパやアメリ
カから学ぶのに精いっぱい、ま
だ日本から独創的な自然科学者が
出てない時期でした。世界的なレ
ベルで独創的研究をするという実
績のなかったその時代に、たとえ
ば物理学をもつと決心した人
は、いったいどんなつもりだった
うらか。
それについて、ここにひとつの
著しい例がある。明治三十年代に
原子構造の理論を発表し、世界的
に先驅となる仕事をされた蘭半
太郎先生は、日本が最初に生
れたわけですね。素賢の点では日本

きょう15日は成人の日。この日からおとなの仲間入りをする若い人たちは、未来に夢と期待を持ち、すでに自分の人生について明確な設計を持っている人も多いでしょう。また逆に人生の目標がつかめず、暗い気持ちでこの日を迎える人もいるかも知れません。悩みの多い若い人へについて、60年の独創的人生を歩んでこられたノーベル賞科学者、京大の湯川秀樹博士のご意見を聞いてみました。

「どんな時代でも理想が持てるはず」と語る湯川博士

「みだした独断的な物理運算を止
つたけれど、その長岡先生が二
十歳だったころの心算を、晩年になつてから、あることを講演して
おられてます。最近、私はその原稿をみつめて読みたいへん感銘
を受けた覚えがあります。」

先生（長岡）が東大に入學したのは明治二十年前後のことですが、日本を含む東洋人が物理学の自然科學を研究して、果たした独断的な業績を残すこと
の生活に思ひますね。

人か、何かの理想をもち、それが
あるはずだと思ひます。創造的人
生というものは、形はあつても
長岡先生の時代にも、現代にも、
時代を超越して共通して存在しつ
るものではないでしょうか。

許されるが、目下自分の道
を邁るが、そして成功が保証さ
れていないがゆゑに、毎日の努力
に意気があつておられること。これ
が永遠不變ならぬ生きがいであ
る生活に思ひますね。

ができたのだらうか。先生は大学
年生のときに、そういう疑問にと
りつかれた。

先生は、そこで思い切って一年
間休学をして、中国の古い書物を
いろいろ調べられたんですね。そ
して、今から三千年以上も前の時
代に、重要な科学的発見や発明を
中国人がしていたことに気がつか
れたわけですね。素養の点では日
本人も中国人も、それほど違わな
いだろう。だから自分が物理学をや
っても、ものになりつるかと判断さ
れた。一年の休学がふたでなかっ
たわけです。

創造的人生とは……

「そういう長岡先生の話を、私の二十歳のこの話は、古きよき時代のこのやうに、現代には全く適用できないかどうか。いまの日本は、そのころより生活水準も上がり中等々、高等教育も普及している。自分で自分の道を選ぶ人の数は、分つてゐるはずだ。自分つとめてゐるはずだ。自分自分の道を選ぶ、その道をたゆまずに進んでいく。たゞ成功しなくても、毎日の努力の中に生きがいがある。私はスツミだと思つてゐる。」

またお邪魔なれ、街道に入らたて、お殿にしまあすの聲音につつまれた。

近畿地方は午前中あいにくの雨。はつてが、二十八日の夜、日

から、予期されなかった多種多様な新粒子がいくつも発見され出しただけで、千九百六十年代にはいると共鳴準位と呼ばれる極度に寿命の短い粒子が続々と見つかりたからである。現在のところ、さうに大きな加速器が動き出せば、もっと多くの共鳴準位があらはれ、もっと多くの新しい粒子がユータウンで新人七人が立候補し新しい住居都市に生まれかわってゐる数分間で、中東両国境のハイゼンベルクとパウリの論文によってあきらかにされた波動場の量子力学の欠点をも除去しようという意図が最初からあった。このように現在のところ、素粒子の統一理論を目ざして進んでゆくのは、そればかりでなく三つになる、大はく分けると三つにしている。それは、それぞれに對立している飛宅宅と、地の分譲事業をする場所、は里中興業、この舞台と斜面を利用、プレハブ三千戸、宇地百六十戸、建屋百七、最

オッペンハイマー博士を悼む



湯川秀樹

して、我輩の
研究者を勇気
づけた。今日
のアメリカ物
理學の隆盛に
はたした役割
は、彼はその後、アメリカの本郷製造

原子力の悲劇担う

若い学者の養成に貢献

オッペンハイマー博士は、一九三九年「アメリカ初めのお金」した。それ以前から私中間子論を支持してくれていたし、以後は非常に親しくしていた。戦後、オボ博士がアメリカのプリンストン高数科学研究所所長になつてから私も客員教授に招かれ、一年間をとものにすぎしたが、その後も、物理の朝永博士、数学の小笠原士郎が招待され、私だけでなく、日本の物理学者、数学者の多数の人がオボ博士のお世話になった。近ごろ健康がすぐれないといふことは聞いていたが、年齢も私より二三つ上ぐらいだし、突然亡くなられたと聞いて大変驚いている。すくなくとも大きな功績は、アメり力で非常な多量の若いすぐれた物理學者を指導し、養成してきたことだと思う。彼は、新しい考えことは、非常に残念と思うが、一の持つ価値をすべて認め、支給面、そこには非常に運命的なもの

をはかり知れない。
オボ博士が一着よく知られているのは、アメリカの原爆製造の最高責任にかかけられ、きびしい尋問を受けた。

**原子力の悲劇担う
若い学者の養成に貢献**

オボ博士が生きた科學事業のか、改めて痛感する。

とにかく、非常に頭の鋭いので、新しい考えのいいところなどはばつとわかる。指導者としてまことにすぐれた偉大の科學家だつた。

(京大基礎物理研究所所长)

(京大基礎物理研究所長)

c073-001-042